

州  
藏  
書

巴トキン氏約定書譯

日本政府其國大坂ニ於テ新タニ造幣寮ヲ建築  
シ將ニ全國通用ノ貨幣鑄造ノ為メ官職ヲ設ケ  
ントスルヤ同寮首長其他官員ヨリ仕役ノ職ニ  
至ルマテノ補任ヲ右政府ヨリ東洋銀行ニ委任  
スルニ因テ此年八月廿四日此銀行ハ甲トナリ  
日本ハ旅行スル巴トキン氏ハ乙ニ於テ双方ノ  
際ニ取結ヒタル契約ノ款條  
今此銀行ハ同社中後嗣受産人ト此巴トキン氏同  
人受託管理人ト共盟書ヲナシテ之ヲ約定スル

二十二

大藏省

ノ證據ヲ顯表セルヲ尤ノ如シ

第一款

此銀行ハ日本政府ノ為ニ此<sup>エド</sup>トキン氏ヲ以テ造幣寮  
鑄解局助役ニ補任シ毎月二百弗宛ノ給料ヲ  
拂渡ヘシ

第二款

補任ノ際限ハ日本<sup>エ</sup>到着ノ日ヨリ滿三ヶ年トシ  
テ其期限又ハ期限後ニ銀行或ハ政府ヨリ免  
職セシムル片ハ六ヶ月前ノ告知ヲ要ス

第三款

此銀行ハ英國ヨリ日本マテノ間上等ノ旅費  
及旅中必要ノ諸費ヲ以テ此<sup>エド</sup>トキン氏ノ為ニ拂フ  
ベシ

第四款

此<sup>エド</sup>トキン氏旅行中ハ前ニ述タル給料ノ半方ヲ  
此銀行ヨリ拂渡スベシ且此<sup>エド</sup>トキン氏自ラ過失  
有テ退職スルノ外ハ養老支給金ヲ代リニ資料  
金トシテ一ヶ年分ノ給料及ヒ歸國ノ旅費モ  
前同様<sup>ニ</sup>旅行中半給料等拂ヒ渡スヘシ

第五款

此エトキニ氏自己ノ便宜ヲ以日本到着ノ日ヨリ五ヶ  
年未滿ノ心ニ辭職スルハ旅費及資料金亦受  
ク可カラス但シ病氣ニテ辭職ノ節ハ旅費及ヒ  
旅行中半給料資料金等當リ前免職ノ  
節通りニ拂渡スヘシ

第六款

此政府或ハ此銀行ヨリ此エトキニ氏ノ為ニ適當ノ  
居宅ヲ大坂ニ於テ供給スヘシ

第七款

日本ニ於テ其官員申許可アル通例他行ノ免

許ハ若シ此エトキニ氏ニ於テモ通例ノ振合ヲ以願立  
ル片ハ之ヲ與フヘキ

此盟約ノ商議ニ就テ此エトキニ氏同人後嗣及  
受託管理人ト此銀行同社後嗣及受託人ト約  
決スルノ尤ノ如シ

第一款

前掲タル造幣寮ノ局務ヲ拜命シテ前条  
ノ約定ニ因テ勤ムルヲ承諾シテ日本ニ向テ費  
進スヘシ

第二款

誠實黽勉此造幣寮鑄解局助役ノ職ヲ其  
全權及首長ノ命スル規律法令ニ從テ勤ムヘシ  
且臨時首長ヨリ命令スル一モ遵奉スヘシ  
此證據トシテ前ニ掲ケタル年月日ニ於テ此銀  
行ハ之ニ社印ヲ捺シ此下ワド<sup>ル</sup>トキニ氏ハ自ラ花押  
ヲ為シ其印ヲ鈐セリ

首長席ノ筆頭  
セームス・ブリス氏

右ノ仁目前ニ於テ東洋銀行ノ社印ヲ捺シ畢ル

東洋銀行印

L.S.